

# '06 6th 都子さんメモリアル 愛とヒューマンのコンサート

2006年11月4日(土) 18:30~ 新川文化ホール

主催：愛とヒューマンのコンサート実行委員会

後援：富山県、魚津市、魚津市教育委員会、森のゆめ市民大学

## プログラム

### 第1部

ヴァイオリン独奏 松本克巳  
ピアノ伴奏 森崎由紀子

竹取物語 作曲・貴志康一  
月 作曲・貴志康一  
龍 作曲・貴志康一  
この道 作曲・山田耕筰  
城ヶ島の雨 作曲・梁田 貞

混声合唱 合唱団「SATOKO」  
指揮 宮本則子 ピアノ伴奏 森栄子

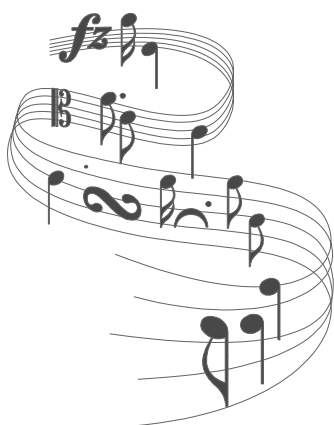
千の風になって 訳詞 作曲 新井満  
編曲 大田桜子  
あなたの心に 作詞 坂本(大山)都子  
作曲 川崎祥悦  
あったかいね 作詞 作曲 吉中美樹  
編曲 吉田孝古磨

会場の皆様といっしょに  
「あなたの心に」

### 第2部

ヴァイオリン独奏 松本克巳  
ピアノ伴奏 森崎由紀子

ロマンチックな四つの小品 作曲・ドヴォルザーク  
ヴァイオリン・ソナタ 28番 ホ短調 作曲・モーツァルト  
チゴイネルワイゼン 作曲・サラサーテ



#### 松本克巳(まつもと・かつみ)

日本フィルハーモニー交響楽団第1ヴァイオリン奏者。1953年、山口県宇部市生まれ。関西学院大学理学部卒業。高校の生物教師を経て、1980年、日フィルに入団。オーケストラ演奏のほかソロや室内楽の演奏活動は年数十回におよぶ。2000年、2002年、2004年カザルスホールで、2006年東京文化会館でリサイタルを開催。

#### 森崎由紀子(もりさき・ゆきこ)

洗足学園大学音楽学部ピアノ科卒業。在学中ピアノ演奏研究所に在籍し、スタニスラフ・ブーニン氏のレッスンを受ける。在学中から松本克巳氏の伴奏ピアニストをつとめ、その後も日フィルメンバーと数多く共演している。





### 貴志康一（きし・こういち）

1909年大阪に生まれる。指揮者、作曲家、ヴァイオリン奏者として活躍し、1934年ベルリンフィルを指揮した。1937年没。竹取物語は1949年湯川秀樹博士がノーベル賞を受賞した際、晩餐会で演奏された。

### 川崎祥悦（かわさき・しょうえつ）

1932年、青森県生まれ。東京芸術大学作曲科卒業。合唱曲「山のいぶき」「思い出は空に」をはじめ、市歌、校歌など数多くの作品で知られる。都子さんの詩をもとに「あなたの心に」を作曲。

### 坂本(旧姓 大山)都子(さとこ)さん 略歴

- 1960年2月24日 茨城県那珂郡大宮町に生まれる
- 1964年7月 茨城県勝田市（現ひたちなか市）へ転居
- 1972年4月 勝田市立第一中学校に入学  
クラブ活動はブラスバンド部に入学
- 1975年4月 茨城県立水戸第二高等学校入学  
青少年赤十字奉仕団（JRC）の活動に参加。  
勝田ファミリーの設立にかかわる。  
（勝田市出身の高校生達のボランティアサークル）
- 1978年4月 立教大学社会学部社会学科入学
- 1979年 車イスの方の介助ボランティアを始める  
同年8月 全国車イス市民集会の事務局員として活動  
ボランティアとして参加した坂本堤さんと知り合う
- 1980年3月 念願だったインド旅行を実現  
同年8月 テレビ朝日福祉文化事業団主催のサマーキャンプにボランティアとして参加  
（1983年まで毎年参加）
- 1982年3月 立教大学社会学部社会学科卒業  
同年4月 法律事務所に事務員として勤務
- 1983年秋 中国からの帰国者を支える会の活動に参加  
ボランティアで、帰国者の子女の家庭教師を始める
- 1984年3月4日 坂本堤さんと結婚  
同年4月 宇都宮法律事務所（現東京市民法律事務所）に勤務
- 1988年8月25日 長男 龍彦ちゃんを出産
- 1989年11月4日 未明、オウム真理教幹部により殺害される

中学3年生の時、茨城県で開催された身障者スポーツ大会にブラスバンド部員として参加し、障害があっても明るくひたむきにプレーする選手たちに触れ感動する。

1985年、豊田商事事件。中坊公平さんらの被害者救済活動に事務局員として加わり活躍する。

都子基金の資料より作製しました

# 「あなたの心に」

作詞 坂本(旧姓大山)都子  
作曲 川崎祥悦

赤い毛糸に

だいだいの毛糸を 結びたい

だいだいの毛糸に

レモン色の毛糸を 結びたい

レモン色の毛糸に

空色の毛糸も 結びたい

青い空と

深い緑の森を 結びたい

結びたいんだ

このまちに生きる

ひとりひとりを

結びたいんだ

私の思いを

あなたの心に

のフレーズは作曲上の視点から略させていただきました(川崎)

都子さんが19歳(大学1年)の時、8月6日の日誌に書かれていた詩です。

僧ヶ岳の慰霊碑に刻まれている詩は、「青い空、深い緑」の部分が省略されています。「周囲の風景と余りにも一致して、見るたびに切なくなる」との御両親の意向によります。



## 合唱団「SATOKO」

合唱曲「あなたの心に」は第4回のメモリアルコンサートで初演されました。川崎祥悦先生が都子さんの詩に深い共感をもって作曲され、会場に駆けつけて指揮をとられました。この曲を

歌いつづけていくために、今年も有志の合唱団「SATOKO」の団員を募りました。おおいの方が参加され8月末から練習を重ねてきました。

## 愛とヒューマンの訪問コンサート

今年6月6日・7日の両日、障害者交流センター、市立図書館、片貝高齢者ふれあいの家の3か所で訪問コンサートを行いました。



市立図書館(6月6日)

片貝高齢者ふれあいの家(6月7日)

演奏:日本フィルハーモニー交響楽団チェロ奏者の江原望さん  
ジャズピアニストの長坂将志さん

# Memorial

1989年の「坂本弁護士一家殺害事件」から6年近く経って、都子さんの遺体が魚津市の山中で見つかりました。その後、弁護士団体の手で慰霊碑が作られ、99年からは生前親交のあった日本フィルハーモニー交響楽団のメンバーの協力を得て、「都子さんメモリアルコンサート」を開催しています。

生前、坂本堤弁護士はヴァイオリンを、都子さんはフルートを愛好しました。そんな二人を最初に結び付けたものは、障害者を支援するボランティア活動でした。音楽を愛し、人間を愛し、初心を貫いて生きた二人、そして生まれた龍彦ちゃん

事件を風化させてはならない、まっすぐに生きた人たちの生きた証を伝えたい、そんな思いでコンサートを続けてきました。

今年9月15日、オウム真理教の教祖・松本智津夫（麻原彰晃）の死刑が確定しました。しかし、なぜ事件がおこったのか、なぜ防ぐことができなかったのか、なぜ長いあいだ事件が明るみにならなかったのか、などなど多くの疑問は残されたままです。

今年、都子さんたちの命日に6回目のコンサートを開催することになりました。コンサートを続けてくることができたのは、会場に来ていただいた方々、有志の合唱団員、寄付や協賛広告を寄せていただいた方々 多くの人々のご協力あればこそです。

都子さんの詩の言葉を借りるなら、赤い毛糸やレモンいろの毛糸、空いろの毛糸、あり

とあらゆる色の毛糸がからまりそうになりながら結び合い、多くの人と人の心が結び合って、初めて実現できたことだと思います。

メモリアルコンサートの主旨をご理解いただき、今後ともご協力をよろしくお願ひします。

1989.11.04	事件発生 都子さん29歳、堤さん33歳、龍彦ちゃん1歳2ヶ月
1995.09.07	遺体収容
1997.09.07	慰霊碑除幕
1999.08.19	第1回メモリアルコンサート
2002.08.24	第2回メモリアルコンサート
2003.08.20	第3回メモリアルコンサート
2004.10.31	第4回メモリアルコンサート
2005.08.21	第5回メモリアルコンサート
2006.11.04	第6回メモリアルコンサート

魚津市、僧ヶ岳林道わきの慰霊碑（メモリアル）です。新潟県名立（堤さん）、長野県大町市（龍彦ちゃん）にも、同じデザイン（同じデザイン）の慰霊碑があります。3つの輪は3人をあらわし、ひとつの石から削りだしてあります。

